

# たんすの着物 モンゴルに

## 中古品のバイセル、初の海外事業

中古着物リユースのバイセルテクノロジーズ(東京・新宿)は11月、モンゴルに進出する。日本国内で貰い取った中古着物を輸出。現地の衣料品メーカーがモンゴルの民俗衣装に新たに作り直し、衣料品店などで販売する計画。フリマアプリの普及で中古品市場が拡大するなか、バイセルは貰い取り量を順調に伸ばす。一方で販路の確保も進めることで、むじむじ成長を目指す。



## 民俗衣装に仕立て直し



「デール」にリメークする。今後はモンゴル各地

中古品の国外輸出などを手がける日本リユースシステム(東京・港)と協業する。同社の海外進出は初めて。

中古品の国内輸出などを

手がける日本リユースシステム(東京・港)との取扱店を300店にすることを目指す。

出

は日本で貰い取った中古着物のうち、

仕組みはまず、日本か

ら中古着物をモンゴルに輸送する。その後、現地の衣料品メーカーに委託

し、

蒙古の民俗衣装

「デール」にリメークす

る。今後はモンゴル各地

バイセルは自社で貢

出

は日本で貰い取った中古着物のうち、

国内で再販が難しい商品

を中心に月間数万枚を輸出する方針だ。既に3月

から首都ウランバートル

の高級ブランド店で試験販売しており、「半年間の売れ行きは好調に推移する」(バイセル)とい

う。

バイセルは試験販売などの市場調査を進めた結果、モンゴルで日本の服や文化への関心が高まっているとみる。日本の伝統的な着物のデザインは「デール」と共通するところが多い(バイセル)といい、現地で開いた中

う。

バイセルは年100万枚を超す着物を貰い取っている(千葉県内の倉庫)

古店から支持を集めている。

新品の大量生産の衣料

では、おしゃれ欲求の強

い若者のニーズを満たし

ているとみる。日本の伝

統的な着物のデザインは

「デール」と共通するこ

とが多い(バイセル)とい

い、現地で開いた中

国と同様だ。

貰い取った商品のう

ち、米国限定品などは日

本に送って販売する取り

組みを進める。4月に原

宿店などで開いた「ナイ

ー」とのコラボTシャツ

が発売され、好調だ。

海外事業にも力を入れ

る。第1号は18年の米口

の古着卸事業は現地の中

は、マレーシアで

トリートでも存在感は増

す一方だ。

## 消費増税後、高額品は不調…



松屋銀座「食事券も税率8%」

## 百貨店福袋 食品プロシュー

百貨店各社が29日、2

0

20

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年

0

2

0

年